



第3回全日本ライフセービング・ I R B 競技選手権大会

実施報告書

ゴールの先に、救う **生命** がある

- タイトル 第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会
- 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 日時/会場 2025年5月17日（土）～18日（日） 小田の浜海岸（宮城県気仙沼市）
- 協力 気仙沼市観光協会、IRB普及促進会、株式会社L-SHIP、スパゲッティとカレーの店 ハッシュ、有限会社ファクトリーゼロ、Black Tide Brewing、Midcoast Marine Japan、宮城県ライフセービング協会、気仙沼ライフガード※順不同
- 後援 気仙沼市
- 助成 独立行政法人日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成事業

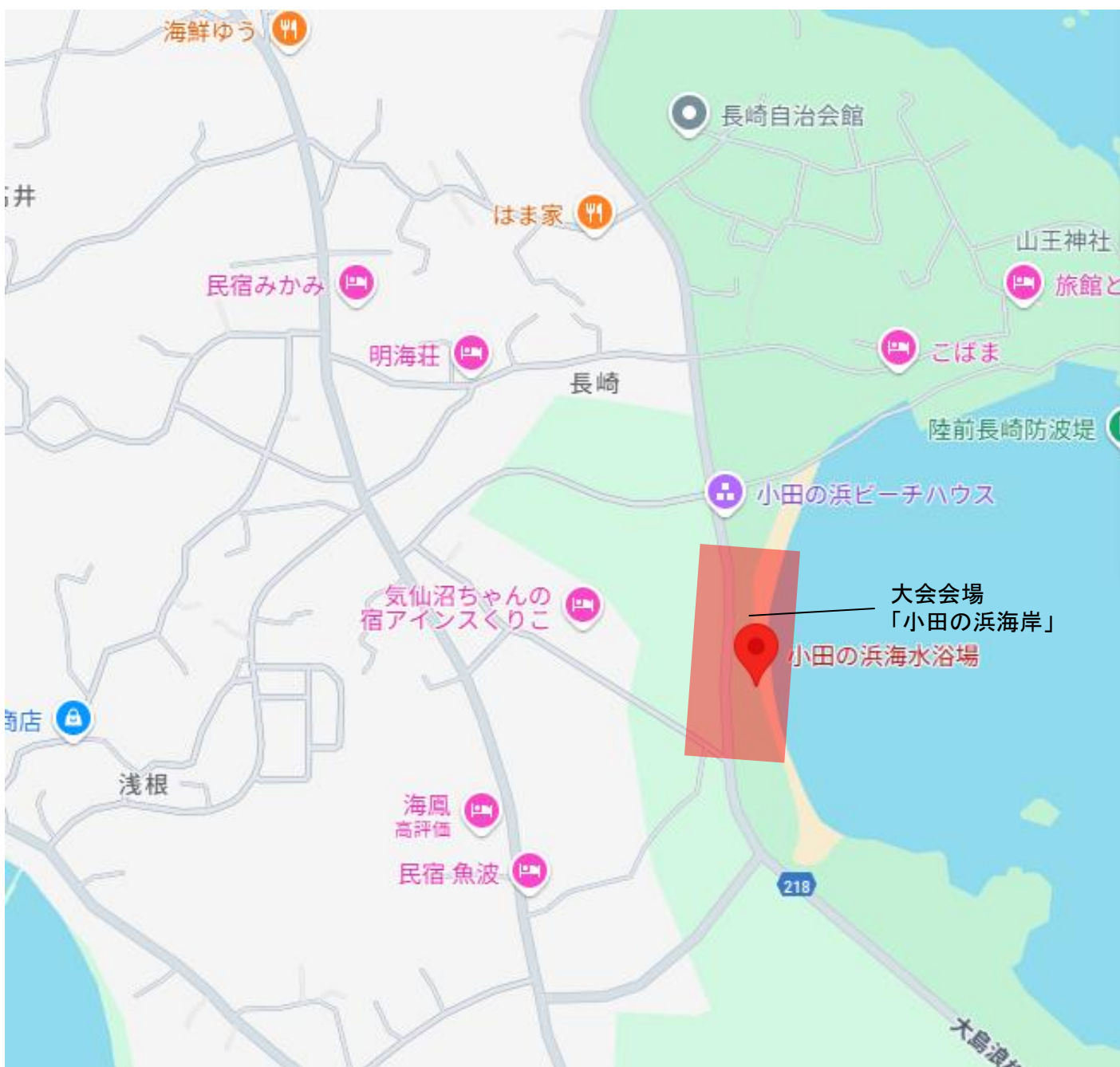
- 競技種目 〈チーム種目〉
 - IRBレスキュー（女子） ＊3人1組
 - IRBレスキュー（男子） ＊3人1組
 - IRBマスレスキュー（女子） ＊4人1組
 - IRBマスレスキュー（男子） ＊4人1組
 - IRBレスキューチューブ（女子） ＊3人1組
 - IRBレスキューチューブ（男子） ＊3人1組
 - MIX IRBチームレスキュー（男女混合） ＊6人1組(男子3人+女子3人)
 - IRBレース（女子） ＊2人1組・本大会特別種目
 - IRBレース（男子） ＊2人1組・本大会特別種目

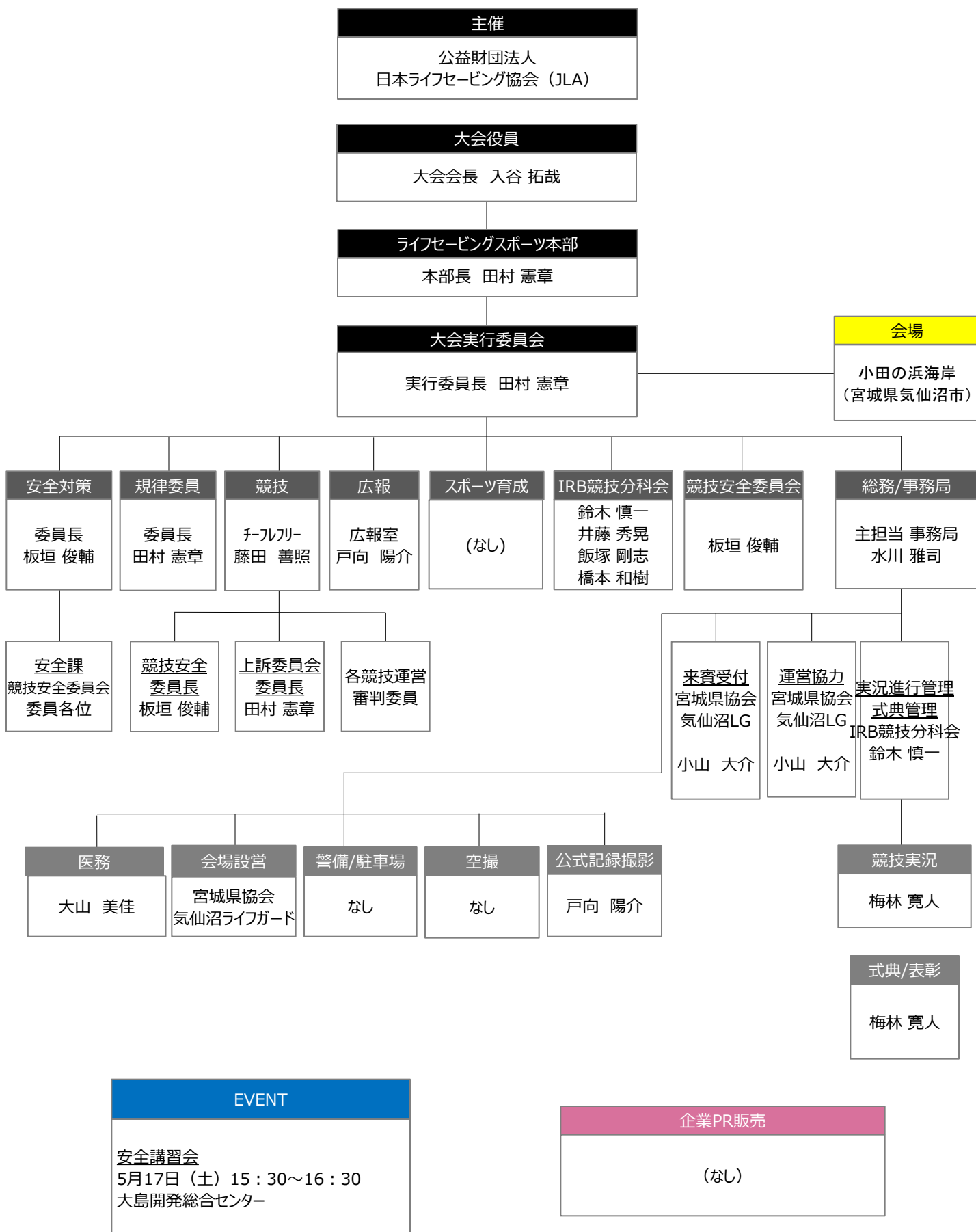


- 名称 小田の浜海岸(宮城県気仙沼市)
気仙沼大島にある遠浅で穏やかな半円形のカーブを描いた美しい海水浴場で、環境省が選定した「快水浴場百選」に選ばれています。震災により、大きな被害を受けましたが、地元の方々やボランティアの皆様のご支援により、震災から1年4ヶ月後の平成24年7月21日に海開きを行うことができました。
- 所在地 宮城県気仙沼市中山
- アクセス
 - ・JR気仙沼駅から車で30分
 - ・一関ICから車で1時間30分



■アクセス図





第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会

[競技運営役員]

2025/5/9現在

●大会役員					
大会会長	入谷 拓哉	(日本ライフセービング協会 理事長)			
大会副会長 ※五十音順	高野 絵美	(日本ライフセービング協会 副理事長)			
	松本 貴行	(日本ライフセービング協会 副理事長)			
大会役員 ※五十音順	石川 仁憲	(日本ライフセービング協会 常務理事)			
	鎌田 綾子	(日本ライフセービング協会 理事)			
	白井 勇喜	(日本ライフセービング協会 理事)			
	田村 憲章	(日本ライフセービング協会 理事)			
	中川 容子	(日本ライフセービング協会 理事)			
	平野 玲奈	(日本ライフセービング協会 理事)			
	細田 直彦	(日本ライフセービング協会 理事)			
●実行委員会					
実行委員長	田村 憲章	(ライフセービングスポーツ本部長)			
統括リーダー	鈴木 慎一	(IRB競技分科会)			
実行委員	中島 典子	(ライフセービングスポーツ副本部長)			
	井藤 秀晃	(IRB競技分科会)			
	飯塚 剛志	(IRB競技分科会)			
	芹澤 祐介	(IRB競技分科会)			
	橋本 和樹	(IRB競技分科会)			
	坂垣 俊輔	(競技安全委員長)			
	毛利 智	(競技審判委員長)			
	小山 大介	(宮城県ライフセービング協会/気仙沼ライフガード)			
	水川 雅司	(事務局職員)			
●安全対策委員会					
委員長/セーフティオフィサー	坂垣 俊輔	(競技安全委員長)			
実行委員	田村 憲章	(ライフセービングスポーツ本部長)			
	中島 典子	(ライフセービングスポーツ副本部長)			
	鈴木 慎一	(IRB競技分科会)			
	藤田 善照	(競技審判委員)			
	水川 雅司	(事務局職員)			
●規律委員会					
委員長	田村 憲章				
委員	中島 典子	中村 萌夏			
●上訴委員会					
委員長	田村 憲章				
委員	鈴木 慎一				
●テクニカルオフィシャル					
チーフレフリー	藤田 善照				
コンペティション・リエゾン・オフィサー	坂本 千佳子 (兼務)				
コーススーパーバイザー	田村 憲章	鈴木 慎一 (兼務)			
進行・時間管理	中島 典子 (兼務)				
スクルーティニア (機材検査員)	鈴木 慎一 (兼務)	渡辺 幸男 (兼務)	坂本 靖 (兼務)	宮川 悠斗 (兼務)	
スターター	中島 典子 (兼務)				
フィニッシュジャッジ	渡辺 幸男 (兼務)	宮川 悠斗 (兼務)			
ビデオ記録員	坂本 靖 (兼務)	宮川 悠斗 (兼務)			
コースジャッジ	栗栖 清浩	長谷川 康二	高田 さくら	鶴岡 理菜	大志田 誠
	山田 光輝	秋池 悠太	坂本 千佳子 (兼務)		
IRB審判員	坂垣 俊輔	上野 義洋	山本 良徳	中村 佐知子	伊藤 隆寛
●総務・その他スタッフ					
運営協力	宮城県ライフセービング協会 気仙沼ライフガード				
競技安全委員会/安全課	坂垣 俊輔	上野 義洋	山本 良徳	成田 光佑	中村 佐知子
	金川 もも (選手兼務)				
オフィシャルカメラ/広報室	戸向 陽介				
司会進行	梅林 寛人				
医師	大山 美佳				
アスリート委員会	西山 俊	上野 凌			
IRB競技分科会	鈴木 慎一	井藤 秀晃	飯塚 剛志 (選手兼務)	橋本 和樹 (選手兼務)	
事務局	水川 雅司 (選手兼務)	中村 萌夏			

大会関係者 ■ 審判員 18名
■ 他スタッフ 14名

エントリー人数_全日本IRB2025

番号	チーム正式名称	男子	女子	合計
1	愛知ライフセービングクラブ	5	4	8
2	大竹サーフライフセービングクラブ	5	5	9
3	気仙沼ライフガード	4	5	9
4	下田ライフセービングクラブ	5	0	9
5	東海大学静岡キャンパスライフセービングクラブLOCO	5	4	5
6	西浜サーフライフセービングクラブ	4	0	10
7	牧之原ライフセービングクラブ	5	5	10
		33	23	60

2024年	男子	女子	計
一般	33	23	56

2023年	男子	女子	計
一般	27	20	47



第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会（2025/小田の浜）

タイムテーブル【2次要項用】

※タイムテーブルは天候や進行によって変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2025/5/9 現在

2025年5月17日（土）（日の出：04:19 日の入：18:40 中潮、満潮：04:45 干潮：12:33）

開始	種目名	場所
13:00	小田の浜集合～IRB出艇準備トレーニング開始	小田の浜
14:30	小田の浜撤収	
15:00	体育館集合（交流）	体育館（大島開発総合センター）
15:30	セーフティー講習会 ※全チーム・全スタッフ参加	
16:30	開会式	
17:30	代表者会議	
18:00	宿へ移動	とらや、石田屋、明海荘
18:30	食事等 ※食事・入浴等は各宿の指示を仰ぐこと	

第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会（2025/小田の浜）

タイムテーブル【2次要項用】

※タイムテーブルは天候や進行によって変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2025/5/9 現在

2025年5月18日（日）（日の出：04:18 日の入：18:41 中潮、満潮：05:24 干潮：13:20）

開始	種目名	場所
6:00	安全役員会議/実行委員会（安全課IRB準備）	とらや
6:30	安全課+審判員スタッフ集合	小田の浜
6:45	準備、出艇	
	会場設営開始（ブイ調整、陸上コース設定、など）	
7:45	各チーム選手IRB準備	
	〔設営〕ブイ打ち設営完了	
	〔各チーム〕器材検査	
	〔チーム代表者〕代表者会議	
8:15	〔各チーム〕コース開放、公式練習	小田の浜
	〔競技役員〕競技役員・スタッフ会議	
8:45	マーシャル（予選レース）	
9:00	競技開始	
9:00	【一般】IRBレース（女子）〔予選〕	
	【一般】IRBレース（男子）〔予選〕	
	【一般】IRBレスキュー（女子）〔予選〕	
	【一般】IRBレスキュー（男子）〔予選〕	
	【一般】IRBレスキューチューブ（女子）〔予選〕	
	【一般】IRBレスキューチューブ（男子）〔予選〕	
	【一般】IRBマスレスキュー（女子）〔予選〕	
	【一般】IRBマスレスキュー（男子）〔予選〕	
	【一般】MIX IRBチームレスキュー（男女混合）〔予選〕	
	マーシャル（決勝レース）～レーン抽選	
	【一般】IRBレース（女子）〔Bファイナル〕	
	【一般】IRBレース（女子）〔Aファイナル〕	
	【一般】IRBレース（男子）〔Bファイナル〕	
	【一般】IRBレース（男子）〔Aファイナル〕	
	【一般】IRBレスキュー（女子）〔Bファイナル〕	
	【一般】IRBレスキュー（女子）〔Aファイナル〕	
	【一般】IRBレスキュー（男子）〔Bファイナル〕	
	【一般】IRBレスキュー（男子）〔Aファイナル〕	
12:00	昼休憩	
	【一般】IRBレスキューチューブ（女子）〔Bファイナル〕	
	【一般】IRBレスキューチューブ（女子）〔Aファイナル〕	
	【一般】IRBレスキューチューブ（男子）〔Bファイナル〕	
	【一般】IRBレスキューチューブ（男子）〔Aファイナル〕	
	【一般】IRBマスレスキュー（女子）〔Bファイナル〕	
	【一般】IRBマスレスキュー（女子）〔Aファイナル〕	
	【一般】IRBマスレスキュー（男子）〔Bファイナル〕	
	【一般】IRBマスレスキュー（男子）〔Aファイナル〕	
	【一般】MIX IRBチームレスキュー（男女混合）〔Bファイナル〕	
	【一般】MIX IRBチームレスキュー（男女混合）〔Aファイナル〕	
14:00	（競技終了・全員で片付け）	
16:00	表彰式・閉会式（全員で参加）	体育館（大島開発総合センター）
16:30	アフターパーティー ※任意参加	体育館（大島開発総合センター）
18:30	終了	

会場図（海岸と宿泊場所）



会場図（海岸と体育館）



駐車場



チーム関係者の皆様へ【撮影・応援について】

競技会中における撮影・応援は、次のルールを必ずお守りください！

①必ずチームユニフォームを着用してください！

②各チームのSNSに投稿をする場合、チーム外の人が写っている写真・動画のアップロードは控えください（配慮をお願いします）。

③競技エリアの中には、絶対に立ち入らないでください！

④上記が守られていない場合は、大会実行委員会からお声がけすることがあります。

* 競技会を取材・撮影いただける方を限定しております。

* 取材撮影をご希望のマスコミ・メディアの方は、事前申請を行ってください。

* 媒体があるマスコミ・メディア以外の方は申請・撮影できません。

詳しくは <https://jla-lifesaving.or.jp/media/>



水辺の事故ゼロをめざして
日本ライフセービング協会



第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会



大会概要

競技会名称	第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会
主催	公益財団法人日本ライフセービング協会
日程	2025年5月17日(土)～18日(日)
会場	小田の浜海岸（宮城県気仙沼市）
助成	 独立行政法人日本 スポーツ振興セン ター
後援	気仙沼市
協力	気仙沼市観光協会、IRB普及促進会、株式会社L-SHIP、スパゲッティとカレーの店 ハッシュ、有限会社ファクトリーゼロ、Black Tide Brewing、Midcoast Marine Japan、宮城県ライフセービング協会、気仙沼ライフガード

大会Webサイトに掲出

<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/event-schedule/irb-lifesaving-2025/>



大会実行委員長 田村 憲章



一般社団法人 気仙沼市観光協会 会長
菊田強 様

メダルは、株式会社L-SHIP様ご提供



■優勝
大竹SLSC

■第2位
牧之原LSC

■第3位
西浜SLSC





第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会

2025年5月18日（日） 於：小田の浜海岸（宮城県気仙沼市）

【競技結果】チーム・特別種目

IRBレスキュー

女子

順位	チーム名	備考
1	大竹サーフライフセービングクラブ 木村 瑞希 佐川 陽香 宇田川 瑞生	
2	牧之原ライフセービングクラブ 牛澤 帆夏 小坂 瑞葵 島倉 通乃	
3	西浜サーフライフセービングクラブ 森 陽菜子 本間 然 河原 彩那	DQ
4	下田ライフセービングクラブ 大野 實咲 古屋 涼夏 笠原 心梅	
5	愛知ライフセービングクラブ 池田 藍 太田 豊菜 松井 美乃里	
OP	気仙沼ライフガード 中田 深雪 金野 有紗 大志田 紀子	

IRBレスキュー

男子

順位	チーム名	備考
1	大竹サーフライフセービングクラブ 田中 健士 橋下 京平 深澤 君平	
2	牧之原ライフセービングクラブ 天野 駿介 八代 岳人 松本 勝己	
3	西浜サーフライフセービングクラブ 飯塚 剛志 岸 瑛心 立石 陸真	
4	下田ライフセービングクラブ 高橋 颯 溝上 晴斗 進士 昂	
5	東海大学静岡キャンパスライフセービングクラブLOCO 榎園 空 篠原 慧里 渡辺 涼白	
OP	気仙沼ライフガード 佐々木 良衛 高橋 典久 宮井 伯武	
6	愛知ライフセービングクラブ 石黒 宏樹 中野 翔太 小林 凜宮	



第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会

2025年5月18日（日） 於：小田の浜海岸（宮城県気仙沼市）

【競技結果】チーム・特別種目

IRBマスレスキュー

女子

順位	チーム名	備考
1	大竹サーフライフセービングクラブ 木村 瑞希 佐川 陽香 遠藤 明日香 宇田川 瑞生	
2	牧之原ライフセービングクラブ 沖山 朱 小坂 瑞葵 牛澤 帆夏 島倉 遥乃	
3	下田ライフセービングクラブ 大野 実咲 堺澤 舞香 古屋 凜夏 笠原 心梅	
OP	気仙沼ライフガード 千葉 理恵子 高橋 みなみ 金野 有紗 大志田 紀子	
OP	愛知ライフセービングクラブ（混合） 太田 豊菜 池田 藍 松井 美乃里 中野 翔太	
4	西浜サーフライフセービングクラブ 森 陽菜子 富田 和佳子 本間 然 河原 彩那	DQ

IRBマスレスキュー

男子

順位	チーム名	備考
1	大竹サーフライフセービングクラブ 鶴岡 宏海 萩村 隼人 深澤 君平 橋下 京平	
2	下田ライフセービングクラブ 高橋 颯 溝上 晴斗 徐 吾郎 進士 昂	
3	牧之原ライフセービングクラブ 天野 駿介 八代 岳人 松本 勝己 石川 遼	
4	東海大学静岡キャンパスライフセービングクラブLOCO 榎園 空 工藤 晋也 渡辺 涼白 畑 潤喜	
OP	気仙沼ライフガード 小山 大介 佐々木 良衛 高橋 典久 宮井 伯武	
5	愛知ライフセービングクラブ 水川 雅司 小林 凜宮 植松 啓輔 中野 翔太	
6	西浜サーフライフセービングクラブ 橋本 和樹 石井 誠 岸 瑛心 立石 陸真	DQ



第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会

2025年5月18日（日） 於：小田の浜海岸（宮城県気仙沼市）

【競技結果】チーム・特別種目

IRBレスキューチューブ

女子

順位	チーム名	備考
1	西浜サーフライフセービングクラブ 森 陽菜子 富田 和佳子 河原 彩那	
2	大竹サーフライフセービングクラブ 木村 瑞希 遠藤 明日香 佐川 陽香	
3	牧之原ライフセービングクラブ 沖山 朱 平田 汐里 島倉 遥乃	
4	下田ライフセービングクラブ 大野 実咲 堺澤 舞香 笠原 心梅	
OP	気仙沼ライフガード 千葉 理恵子 高橋 みなみ 大志田 紀子	

IRBレスキューチューブ

男子

順位	チーム名	備考
1	大竹サーフライフセービングクラブ 萩村 隼士 田中 健士 橋下 京平	
2	西浜サーフライフセービングクラブ 橋本 和樹 岸 瑛心 立石 陸真	
3	下田ライフセービングクラブ 高橋 颯 柘植 英城 徐 吾郎	
4	牧之原ライフセービングクラブ 富山 直樹 松本 勝己 天野 駿介	
5	愛知ライフセービングクラブ 水川 雅司 植松 啓輔 石黒 宏樹	
6	東海大学静岡キャンパスライフセービングクラブLOCO 工藤 晋也 榎園 空 畑 潤喜	DQ
OP	気仙沼ライフガード 小山 大介 高橋 典久 宮井 伯武	DQ



第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会

2025年5月18日（日） 於：小田の浜海岸（宮城県気仙沼市）

【競技結果】チーム・特別種目

IRBレース

女子

順位	チーム名	備考
1	西浜サーフライフセービングクラブ 森 陽菜子 本間 然	
2	大竹サーフライフセービングクラブ 遠藤 明日香 佐川 陽香	
3	下田ライフセービングクラブ 大野 實咲 古屋 凜夏	
4	牧之原ライフセービングクラブ 島倉 遥乃 牛澤 帆夏	
5	愛知ライフセービングクラブ 池田 藍 太田 豊菜	
OP	気仙沼ライフガード 千葉 理恵子 金野 有紗	

IRBレース

男子

順位	チーム名	備考
1	牧之原ライフセービングクラブ 富山 直樹 石川 遼	
2	下田ライフセービングクラブ 柘植 英城 徐 晋郎	
3	東海大学静岡キャンパスライフセービングクラブL000 工藤 晋也 篠原 慧里	
4	愛知ライフセービングクラブ 石黒 宏樹 植松 啓輔	
OP	気仙沼ライフガード 宮井 伯武 高橋 典久	
5	西浜サーフライフセービングクラブ 立石 陸真 岸 瑛心	DQ
6	大竹サーフライフセービングクラブ 深澤 君平 田中 健士	DQ



第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会

2025年5月18日（日） 於：小田の浜海岸（宮城県気仙沼市）

【競技結果】チーム・特別種目

MIX IRBチームレスキュー

男女混合

順位	チーム名	備考
1	西浜サーフライフセービングクラブ 森 陽菜子 富田 和佳子 本間 然 飯塚 剛志 石井 誠 立石 隆真	
2	大竹サーフライフセービングクラブ 木村 瑞希 遠藤 明日香 佐川 陽香 鶴岡 宏海 萩村 隼士 深澤 君平	
3	牧之原ライフセービングクラブ 沖山 朱 平田 汐里 島倉 遥乃 天野 駿介 富山 直樹 石川 遼	
4	下田ライフセービングクラブ 大野 實咲 堺澤 舞香 笠原 心梅 高橋 颯 徐 吾郎 進士 昂	
OP	気仙沼ライフガード 中田 深雪 高橋 みなみ 大志田 紀子 佐々木 良衛 宮井 伯武 高橋 典久	
5	愛知ライフセービングクラブ 池田 藍 太田 豊菜 松井 美乃里 水川 雅司 中野 翔太 小林 凜宮	



第3回全日本ライフセービング・IRB競技選手権大会

チーム総合

★総合成績★

順位	チーム名	得点
1	大竹サーフライフセービングクラブ	64
2	牧之原ライフセービングクラブ	57
3	西浜サーフライフセービングクラブ	55
4	下田ライフセービングクラブ	52
5	愛知ライフセービングクラブ	32
6	東海大学静岡キャンパスライフセービングクラブL000	18
0P	気仙沼ライフガード	0

※同得点チームの順位は上位入賞種目数の違いによる。

優勝の大竹サーフライフセービングクラブへ、

【優勝トロフィー】のほか副賞として、

【F620J ボートランチャー】タイヤアジャストフレーム】：FACTORY ZERO 様ご提供

【クラフトビール10本セット】：Black Tide Brewing様ご提供
が贈られました。



第2位の牧之原ライフセービングクラブへ、

【マーキュリー社製 4ブレードステンレスプロペラ】：Midcoast Marine Japan 様ご提供
が贈られました。



第3位の西浜サーフライフセービングクラブへ、

【マーキュリー社製 トランサムクランプ 1セット】：Midcoast Marine Japan 様ご提供

【マーキュリー社製 ワンピース エクステンデットリコイルハンドル】：Midcoast Marine Japan 様ご提供が贈られました。



特別賞として気仙沼ライフガードへ、

【マーキュリー社製 モーターセーフティーケーブル】：Midcoast Marine Japan 様ご提供が贈られました。

ランチは協力の

【スパゲッティとカレーの店 ハッシュ】様からいただきました。



三陸新報 2025年5月21日(水)

<https://sanrikushimpo.co.jp/2025/05/21/16114/>



SANRIKUSHIMPO ONLINE

ホーム

記事一覧

会社概要

各種案内

プリントサービス

取材依頼・情報提供

ホーム ▶ 記事一覧 ▶ ライフセービング 大島でゴムボート全国大会



救助用ボートの操作技術などを競った

ライフセービング 大島でゴムボート全国大会

2025年05月21日

船外機付きの救助用ゴムボート(IRB)を使ったライフセービング全国大会が18日、気仙沼市大島の小田の浜で開かれ、市内外のチームがボート操作や救助技術の正確性、スピードを競った。

日本ライフセービング協会の主催で3回目。これまでは静岡県で開いていたが、ライフセービングの普及などを目的に初めて気仙沼を会場に選定。気仙沼ライフガードをはじめ、愛知、静岡、神奈川、茨木から計7チーム・約60人が出場し、男女別と混合で競った。

選手はペアを組み、合図とともに砂浜を駆けてボートに乗ると、船外機を起動してボートが約100メートル先のブイまで全速前進。浮かんでいる要救助者役を、ターンの遠心力を利用して一気に引き上げ、安全を確保しながら砂浜に引き返した。

選手たちは休憩の合間も連携を確認して臨んだほか、相手チームに声援を送りながら競い合った。各部門で気仙沼の入賞はなかった。

同協会の田村憲章理事は「地域によって違うコンディションを経験することも技術向上に役立つ。全国で遊泳中の事故が絶えないので、競技を通して技術強化を支援していく」と話している。